

高等人材開発事業



語学研修センターの建物全景

借款概要

承諾額/実行額	12,439百万円/12,351百万円
借款契約調印	1990年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1998年12月

事業概要

同国の主に公務員を対象とした国内外における研修・留学の実施、及び人材開発関連の組織の強化を図ることで、公共政策、環境と開発、経済・金融政策・工業開発・科学技術等の分野においてより高度な知識・技能を有する人材を育成し、もって同国の経済開発を促進するもの。

評価結果

研修の受講者数については、全体として実績値が計画値を3倍近く上回る結果となった。特に学位取得を伴わない研修については、国家計画の5倍を超える研修生が本事業により輩出された。こうしたことから、本事業は、質・量の側面より人材の能力の高度化に貢献したと言える。

派遣元機関のうち2機関へのインタビューでは両機関においても帰任後の被派遣者の働きぶりは高く評価されており、人材育成の重要性が強く認識されている。

本研修の受講者は、帰任後はそれぞれ部門を司る立場にあって国家の発展を視野に効率的・効果的なアプローチで業務に取り組んでおり、頭脳流出や職場環境について、特段の問題はない。1990年代後半に入ってから同国における地方分権化等の社会・経済の動きの中で、本事業により高等教育を受けた人材が諸々の関連政策を立案・実施しており、今後の同国社会・経済発展に貢献していくものと期待される。